

震災復興支援
活動情報

Vol.38

サポセン かわら版

「サポセンかわら版」では、東日本大震災で被災された方のサポート、お悩みやお困りごとのご相談、心のケアなどの活動を行う市民活動団体・NPO、企業の社会貢献による支援活動などの情報を届けます。詳細については、各団体の連絡先に直接お問合せください。



▲宮城野区高砂一丁目公園仮設住宅集会所での復興コンサート。演奏者は、ヴァイオリン小川有紀子さん、チェロ山本純さん(仙台フィル)

「サポセンかわら版」では、東日本大震災で被災された方のサポート、お悩みやお困りごとのご相談、心のケアなどの活動を行う市民活動団体・NPO、企業の社会貢献による支援活動などの情報を届けます。詳細については、各団体の連絡先に直接お問合せください。

仙台フィルハーモニー管弦楽団員や地元のプロ音楽家の有志が、震災直後から今日まで、避難所や仮設住宅などで行つた「復興コンサート」は、300回を越えました。最近は、みなしふ設住宅の方々が集まるサロンなどにも積極的に訪問して演奏活動を行っています。

仙台フィルハーモニー管弦楽団員や地元のプロ音楽家の有志が、震災直後から今日まで、避難所や仮設住宅などで行つた「復興コンサート」は、300回を越えました。最近は、みなしふ設住宅の方々が集まるサロンなどにも積極的に訪問して演奏活動を行っています。



「音楽の力」で、心にエネルギーを

一般財団法人 音楽の力による復興センター・東北

■お問い合わせ
一般財団法人 音楽の力による
復興センター・東北
〒980-0001
仙台市青葉区錦町一丁目3-1
TEL／FAX
022／(70)0012
E-mail＼on-chika@live.jp

久しくぶりに大きな声で歌を歌
い「気持ちが明るくなった」とい
う嬉しい声や、演奏後に、「私もヴ
ァイオリンを習いたいです」と、
大満足。演奏した音楽家も、耳を
すませて聴いてくれる人々に「エ
ネルギーをもらい励まされました」と語ります。

駆け寄つてくる中学生が現れる
など、「音楽の力」は、行く先々で
多くの人々に、夢や希望を与えて
きました。

今後も、いろいろなところで演
奏会を開催し、お互いの顔が見え
る支援活動を続けていきたいと
考えています。

仙台フィルハーモニー管弦楽団員や地元のプロ音楽家の有志が、震災直後から今日まで、避難所や仮設住宅などで行つた「復興コンサート」は、300回を越えました。最近は、みなしふ設住宅の方々が集まるサロンなどにも積極的に訪問して演奏活動を行っています。

仙台のケア研究会
ピアカウンセリング
～仲間ひとりに語る～

震災により傷んだ心の
修復を目的に、体験を
語り、聴くことを通して、精神疾
患や心の悩みからの回復を目指
します。7月14日(日)の例会は、
悩みを抱えているご本人とその
家族、医療、福祉関係者のほか、一
般の方にも幅広くご参加いただ
けます。会場は仙台市福祉プラ
ザ。参加費無料。

●連絡先
TEL＼022(70)0012
E-mail＼cqsw59pc9k@star.ocn.ne.jp

震災により傷んだ心の
修復を目的に、体験を
語り、聴くことを通して、精神疾
患や心の悩みからの回復を目指
します。7月14日(日)の例会は、
悩みを抱えているご本人とその
家族、医療、福祉関係者のほか、一
般の方にも幅広くご参加いただ
けます。会場は仙台市福祉プラ
ザ。参加費無料。

震災により傷んだ心の
修復を目的に、体験を
語り、聴くことを通して、精神疾
患や心の悩みからの回復を目指
します。7月14日(日)の例会は、
悩みを抱えているご本人とその
家族、医療、福祉関係者のほか、一
般の方にも幅広くご参加いただ
けます。会場は仙台市福祉プラ
ザ。参加費無料。



伊達フローリンググループ
ナルフローリングアーナーハス
依存症からの回復を目指して

演奏会に参りたい方々にお集ま
りいただければ大丈夫です。日程
については、演奏家との調整が必
要ですので、ご希望があれば、ぜひ
ひ早めにご相談ください。

伊達フローリンググループ
ナルフローリングアーナーハス
依存症からの回復を目指して

伊達フローリンググループ
ナルフローリングアーナーハス
依存症からの回復を目指して

伊達フローリンググループ
ナルフローリングアーナーハス
依存症からの回復を目指して



福祉機器展2013
eye eye(トイタト)

日が見えない方、見え
にくい方のための生活
用具展示会を開催します。個別相
談ができるコーナーもあります
ので、お気軽にご相談ください。

福祉機器展2013
eye eye(トイタト)

福祉機器展2013
eye eye(トイタト)

福祉機器展2013
eye eye(トイタト)

●連絡先
TEL＼022(70)0012
E-mail＼sisten@sky.plala.or.jp

10時～16時
会場／仙台市福祉プラザ
1階プラザホール

セカンドハンド仙台店
復興を支援する
地域ミニマリティの拠点

イベント情報

第14回仙台市民 レクリエーションまつり

2013年6月15日(土曜日)

- 日時／6月30日(日)
10時～15時(開場の時半)
- 会場／シエルコムせんたい
泉総合運動場体育館
- 入場料／無料

各種スポーツ、伝承遊び、イベント
トローナーなど、子どもから高齢
者まで、どなたでも♪ 参加いただ
けの楽しいイベントです。

■ 問／仙台市レクリエーション協会
TEL／022(6038)1010

Book! Book! Sendai 2013 街が本であふれるマーケット

● 日時／6月29日(土)
11時～16時

● 会場／サンモール一番町商店
街アーケード

本と人と街をつなぐため、
その日限定のカフェ、東北にまつ
わる本を販売するブースなど多
数出店予定。

■ 問／Book! Book!
TEL／022(6013)3001

自閉症スペクトラム障害の 「子どもの「不登校」を考える

■ 演劇公演「えいぢやとの“街”
～東一番丁物語～」

● 日時／6月2日(土)

14時～18時半(開場は30分前)

震災復興支援活動情報 サポセンかわら版

第38号 2013年6月15日(土曜日)

- 会場／エル・パーク仙台ギャラリー
ホール
- 入場料／前売3000円
当日3500円／全席自由

仙台七夕祭りを心の拠り所に90
年生き抜いてきたおばあちゃん
が、被災しながらも再び七夕の日
に立ち上がりたいとする物語。

■ 問／同仙台公演実行委員会
TEL／022(6226)2010

講座

「逃げ遅れる人々」 東日本大震災と障害者

● 日時／7月13日(土)
14時～18時半

● 会場／エル・パーク仙台ギャラリ
ーホール

● 参加費／前売800円、
当日1000円

未曾有の大震災の中、障害を持つ
人々に何があつたのか。被災地の
障害者の現実から様々な課題や
問題点をどうえ、災害時の備えの
必要性を考えていきます。

■ 問／被災地障がい者センター
みやぎ

TEL／022(746)8012

募集

「平和七夕」飾り作り 参加者募集!

ノーモア・ヒロシマ・ナガサキの平
和の祈りと、東日本大震災によつ
て壊滅的な被害を被つた人たち
の一日も早い再起と復興を願い、
仙台七夕の期間に折鶴を飾りま
す。場所はクリスロード商店街ダ
イエー前。概要は次のとおり。

①自宅で鶴を折つて下さる方
(大きさ、折り方、素材等、詳細は
お問合せください)

②仙台YMCAsでの作業に参加
してくださる方

○期間／7月18日までの毎週木
曜日18時～20時、7月20日～8月
5日14時半～20時

○会場／仙台YMCAs会館

短時間の作業可。申込不要。
③自宅で糸通し作業をしてくだ
さい方(詳細はお問合せ下さい)

■ 問／「平和を祈る七夕」市民の
つじい(担当 油谷)

TEL／022(7000)6700
FAX／022(374)1210

教育相談センター)、植村暢子氏
(NPO法人煌の会)。教育相談の
現場から見えること、フリース
クールでの取組みについてそれ
をお話いただきます。会員でな
い方の見学参加も可。

■ 問／シエルの会
E-mail／ciel.aspe@gmail.com

仙台市母子家庭相談支援センター

電話／022(212)4322

受付時間／11時～19時 火曜日

9時～17時 水～土曜日(祝日、休館日除く)
母子家庭のお母さんと寡婦の方を対象に、就職・再就職等、自
立に向けた悩みや困りごとの相談に応じます。

■ 問／NPO法人 ワンハンドコーポ

電話／022(3000)9854

NPO法人 仙台・再就職活動支援センター

受付時間／13時～16時 毎週金曜日(祝日除く)

震災を理由とした解雇や、生活の困難など、悩んだらこの人。
心配事ががあれば、お気軽にご相談下さい。

再就職活動の支援

一般社団法人 仙台・再就職活動支援センター
電話／022(3000)6218

受付時間／9時～17時 月～金曜日(祝日除く)

被災により離職を余儀なくされた方へ、再就職活動を支援
(書類作成指導等)します。就職先の斡旋ではありません。

飲酒の問題に関する相談

支援

AA東北セントラルオフィス
電話／022(276)5210

受付時間／10時～12時 月曜日～13時～17時 木曜日

アル「ホーリクス・アーマーズは、アル「ール依存の問題解決
と、回復を手助けする共同体です。

NPO法人 仙台タルク・グループ 電話／022(261)5341

受付時間／9時半～17時 月～土曜日

■ 問／「平和を祈る七夕」市民の
つじい(担当 油谷)

「今日一日だけ薬を使うのを止めよう」をスローガンに、薬物
依存症者の回復を手助けしています。

就業自立相談

支援

教育相談センター)、植村暢子氏
(NPO法人煌の会)。教育相談の
現場から見えること、フリース
クールでの取組みについてそれ
をお話いただきます。会員でな
い方の見学参加も可。

■ 問／シエルの会
E-mail／ciel.aspe@gmail.com